

令和6年度「女性活躍推進賞」受賞者決定及び 表彰式の開催について

和歌山県では、多様な生き方が選択できる社会の実現に向けて、女性の活躍推進について優れた取組を行っている企業や団体、個人を「女性活躍推進賞」として表彰しています。

平成29年度から実施し8回目となる今年度は、下記のとおり受賞者を決定し、併せて表彰式を開催しますのでお知らせします。

記

<受賞者>

【企業部門】 株式会社サイバーリンクス（代表取締役社長 東 直樹）

【個人部門】 中尾 香那（POLAふじと台駅前店 グランドオーナー）

※各取組内容については別紙のとおりです。

<表彰式>

◆日時：令和7年2月18日（火）午後2時00分～2時30分

◆場所：和歌山県庁本館3階知事室

◆内容：岸本知事より賞状授与、意見交換

◆その他：過去の受賞者については、県ホームページ内「女性活躍企業同盟」のページに掲載しています。



（過去の受賞者）

（連絡先）

共生社会推進部 こども家庭局

多様な生き方支援課 ジェンダー平等推進班

担当：大野、上田

電話：073-441-2510

内線：2511

株式会社サイバーリンクス（和歌山市紀三井寺）

【設立】1964年5月

【代表者】代表取締役社長 東直樹

【従業員数】561人（女性189人、男性372人）

【事業概要】IT情報サービスの開発、提供

一人ひとりのライフスタイルの変化に柔軟に対応した制度や戦略的な女性活躍推進により、家庭と仕事を両立しやすい環境を整備

背景・経緯

取組以前は、男性育休の取得が全国平均に及ばず、また有給取得率は全国平均同程度であった。有給取得が低い原因に「病気等のために有給を残しておきたい」という社員が多く、その他においては、社員が家庭の都合などにより自由に選択できる制度が充実していなかった。社会課題でもある女性活躍及びジェンダー平等推進と向き合い、社員一人ひとりがより豊かで充実した生活となるよう、新しい制度の導入や仕組みづくりを展開。

取組内容

●組織一体となった女性活躍の推進

- ・実施体制として常勤取締役、役員及び部門長で構成するサステナビリティ委員会を設置し、女性活躍推進及び多様な働き方に係る取組の進捗状況や課題改善について協議。
- ・女性管理職比率の目標設定。
- ・透明性、公平性を意識した評価制度や管理職への「360度評価」の実施。
- ・社内コンプライアンス意識調査に「心理的安全性」「ジェンダー平等」項目を追加し、社員全員にジェンダーによるアンコンシャス・バイアスの理解を深めた。

●社員一人ひとりの柔軟な働き方やライフワークバランスの推進

- ・テレワーク、時差出勤、短時間勤務制度の利用促進。
- ・キャリアアップを支援するための資格取得報奨金制度、職種別資格取得支援制度。
- ・コミュニケーションツールとしてチャットやWEB会議、バーチャルオフィスを導入。
- ・残業時間削減に向け、全従業員の毎月の残業時間を経営陣で共有し、業務削減及び効率化について検討する取組を実施。
- ・いざという時の休暇及び保証制度。

効果・実績

●女性活躍の推進に伴う社員のライフワークバランスが向上

- ・女性管理職比率の向上：8.2%（2020年：4.8%）
- ・テレワーク利用率：62.1%、時間単位有給利用者：408名
- ・男性育休取得率の向上：66.7%（2020年：10%）
- ・有給取得率の向上：76.7%（2020年：57.8%）
- ・バーチャルオフィスの導入により、社員がどこにいても円滑にコミュニケーションが取れるようになった。



【個人部門】 令和6年度和歌山県女性活躍推進賞

中尾 香那 (なかお かな)

【所属】 POLAふじと台駅前店

【役職】 グランドオーナー※

【在籍人数】 27人 (女性27人)

【事業概要】 トータルビューティ事業、化粧品の企画・販売

地域イベントを通じて浸透させる
ローカルファーストの理念。

自身が歩んだサクセスストーリーをもとに
次世代の女性リーダー育成にも注力

※委託販売契約を結ぶビューティディレクターが所属する複数のショップを取りまとめ、年商1億円以上のグループをマネジメントする最上位職位を担う。県内では中尾氏のみ。

背景・経緯

POLAでは創業100周年である2029年に向け「We Care More.世界を変える、心づかいを。」を行動スローガンに掲げ、一人ひとりの「Care=心づかい」を広げD&I、女性就労、地域活性化に取り組む。2021年より開催されるポーラSDGs大会をきっかけに、グランドオーナーとして、地域貢献の想いを込め女性や地域の可能性を広げるためのイベントを企画。

取組内容

●POLA marche'を通じた地域活性化

- ・「和歌山をつながりて溢れ、人が集まってくれる憧れの県へ」をテーマに、2022年から年2～3回のペースでPOLA marche'を企画。2024年12月開催で6回目。
- ・多種多様な事業者の賛同を得て、飲食店、ハンドメイドショップ、リラクゼーション、こども向けワークショップを誘致。主として女性起業家が活躍できる場を提供。
- ・地元の人たちが気軽に立ち寄れる憩いの場のような雰囲気、住民たちと事業者のコミュニケーションの場として活用。

●次世代の女性リーダーを育成

- ・グランドオーナーとしての知見を活かし、在籍スタッフをマネージャー、オーナーへとステップアップさせるための育成支援を積極的に実施。
- ・一人一人に合わせたマネジメントを意識し、毎月1回個別面談を行うメンター制度を導入。
- ・全員が個人事業主でありながら、個々の家庭の事情をサポートし合えるチーム体制を構築。

効果・実績

●地域イベントとして定着

来場者数：約750名 (第1回開催時：約300名)

地元の事業者と地域の人々の絆やお店との繋がりを深め、老若男女楽しめるイベントを作ることによって経済活性化に貢献。



●女性リーダー養成の精神を承継

オーナーを目指す方の応募者数：2021年11人、2022年13人、2023年18人、24年10月末時点15人

安心して働ける職場環境を構築することで、オーナー希望者が増え、元スタッフ2名それぞれが令和6年11月にJR和歌山駅前店、ふじと台駅前2号店を出店し、オーナーとして活躍中。

今では、その2人が新たなマネージャー、オーナー候補を育成するなど波及効果が生まれている。